

『子ども信仰問答』で学ぶ



はじめてのキリスト教 ③

問： 全てのものを造られた神様は、あなたがどのように生きることを望んでおられますか。

答： 神様を愛し、神様の教えを守り、神様の素晴らしさ(栄光)を表す為に生きることです。

『こういうわけで、あなたがたは、食べるにも飲むにも、何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。』(新約聖書コリント人への手紙第一 10 章 31 節)

私たちはどうすれば神様の素晴らしさ(栄光)を表すために生きることができるのでしょうか。

●礼拝において

礼拝ではみことばと礼典を通し、神様の創造と救いの御業が語られます。私たちはその神様の創造と救いの御業に応答し、祈りと賛美と献金と奉仕などで神様に栄光を帰しているのです。

私たち湘南ライフタウンキリスト教会での礼拝は、以下の三部構成になっています。

【賛美と祈り(神への接近)】まず招きの言葉が語られます。それは神様からの招きであり、私たちはそこで初めて神様に近づくことが赦されます。その恵みに応答すべく、私たちは賛美し祈ります。

【みことば(神から人へ)】聖書朗読と宣教を通して神様のみことばを聴きます。

【応答(人から神へ)】神様のみことばに応答するように、賛美し、信仰告白し、献金します。このように礼拝は、私たちが神様と出会う場であり、また私たちが神様を賛美し、神様の素晴らしさ(栄光)を表すものなのです。

●日常の歩みにおいて

礼拝だけでなく、日常生活全般でも神様の素晴らしさ(栄光)を表すことが望まれています。

それは単に食べるとき飲むときに神に感謝することにとどまりません。『何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい』とは、相手のことをよく考えて、配慮することです。それが、愛です。イエス・キリストが最も大切な戒めとして、神を愛し人を愛せよと言われた通りです。その愛は相手に見返りを求めない愛です。しかし、それは十字架に架かれたイエス・キリストにしかできませんでした。それでもなぜ私たちは、愛の実践を求めなければならないのでしょうか。それは神様の創造と救いの御業に私たちが喜び溢れるとき、神様に応答するように愛の実践が可能となるからです。それこそが神様の素晴らしさ(栄光)を表すことになり、また神様への礼拝となるのです。